



刊夕
発行日九十月四
(刊休日翌日祭賑日)

天候 豫報
今頃は南の風晴
明日は南の風晴時



閑談夜話

平華生

この御歌待振に歡喜且恐らぬことになった依つて携
縮して居ると、オイ、オイ、君等品たる胸臆をの他を振下
はカスターラが好まぬ様にて合圖ランブで一々連絡
ぞ、もつと澤山進めなさい器やサイドブレーキ等點檢
それにもたふ飯前じやないながら前部取付の前まで
「かな」と主人が奥に「誰か一人乗つて居る様だ
云はれた時は思はず顔の、誰か一人乗つて居る様だ
其赤になつた。マカカカ、下からどなたですかと聞
やんが斯くも云はれないが返事はない。オイ返
い、二時程出たこと、事やろと云つても黙つて
ない。

○オイ返事をしろよ
今は殆んど姿を消したが、それ
の頭常盤線に乗つて歩くと、
車窓には懐かしい路標ひながら歩いて行くが驚
「炭酸」と云ふ石炭酸酸化したことには着物着た男が
車があった、それは無蓋貨
車の片隅に一人一人漸くは
る位の居る様だ、おかし合圖
至つて懸崖車室の付、ランブ
るものであつた。其處で制
動機を取扱ひながら驛と驛
の間では誰と遠慮もな
か、琵琶の好きな者は琵琶
を、詩吟の旨い者は詩吟を
またハンドルの餘韻を敲
きなから美聲を張上げて浪
花節や藝太夫等呻つてい
明期に仕事をやつて居た
のだ。或る晩田端を十時半
に出た平行的貨物列車に乗
つた北千住で二十輛ばかり
のトロー車を身付した。た
僕は前部車推して最前部
の炭酸に換へなければな

素朴な愛情
○のたむきによつてくる少女の愛情！
くなく
○女にならなかつた體臭のむせつばさ
茫然とくす
れと自己を意識する
○奔放な愛情に戸惑ひしてゐる
少女の體臭のあ
まりなぬかし
○あゝ心の空白へひろがつてゆく
お前の純情を
抱いてゐるのだ
天城がすすんで見えた。
たにかいからフとみると、
の歩きながらフとみると、
伊豆の南の温泉地に、友
さんといふ鳥を取る名人が
ゐた。友さんはほほしい竹
柄のついた手槍で、鳥を
ヨ、ヨ、ヨと突いて取る
の、つた。

雉子
島田 忠夫
伊豆の南の温泉地に、友
さんといふ鳥を取る名人が
ゐた。友さんはほほしい竹
柄のついた手槍で、鳥を
ヨ、ヨ、ヨと突いて取る
の、つた。
あ、年、冬、友さん、家
では今日が明日、子どもが
生れるといふのだつたが、
おみさんの留めるのも眼を
おないでいつもの山へ出か
が、

右衛門は、すれ違ふ拍子に
不圖見合した。
「や、これは、天野殿」
といつて、武士は急いで
別段、狼狽へるといふは
どでは無かつたが、しんが
なんとなく落着き失つた衆
動であつた。
彌五右衛門も、それと氣
がついて。
「やあ、是は、どなたかど
思つたら、丸橋先生さしか
か、馬上で、會釋を返し
丸橋先生と呼ばれた武士
は、丸橋忠彌であつた。
彼は、本郷馬町に住居
して、寶藏院流の銃槍の指
南をして居つた。

「いや、なほに、只何心な
衛門。
見ると、袴の股立を取り
て、主人のお供らしい若
侍が馬に近づいて来た。
「甚だ恐れ入りますが、
つとどうにか郷れ迄、手
主前人がお目にかけら
うで。」

「槍の丸橋」の名は可
なり有名であつた。
彌五右衛門は、僕に馬の
口を取らせなす。
「馬上で失禮します。」
「どうぞ、そのまゝ。」
「時に先生、今日は珍ら
い、お開のやうですな。」
「今日は、道場が休みな
のだから。」
「あ、さうでしたか。それ
にしても、こんな處で、何
をして居るに成ります。
おほい、大いに天下、國家を
お考へになつて居るに
なりましたか。は、は、は、
彌五右衛門は冗談であつた
けれど、忠彌はドギマ



「今日は、道場が休みな
のだから。」
「あ、さうでしたか。それ
にしても、こんな處で、何
をして居るに成ります。
おほい、大いに天下、國家を
お考へになつて居るに
なりましたか。は、は、は、
彌五右衛門は冗談であつた
けれど、忠彌はドギマ

高久病院
耳鼻科 小兒科 外科 花柳病科
(看護婦至急募集)

吉田眼科醫院
お花見には是非
とさあ

酒とマツイ
常盤の
平市町花見
電話三三三番

胃腸科 内科
院醫科性胃腸科院総
(寄七〇一電町南市平)

皮膚科 泌尿器科 性病科
江尻醫院
電話六九二

上原家政婦會
會主産婆 上原通子
電話二二二番

天井板、ベニヤ板買ふなら
確かに御期待に添ふ良品廉價の
芳織田材木商店へ

眼鏡 最新式レンズ
各回製
店計時本根

凶に比べ吉が超大量 平市向上躍進の横顔を

去月中の戸籍事務から眺める
市民一度口を開けば必ず「廣家三、分家一六、轉籍九、新築進運」の語を以て市の等々に戸籍關係の動きを物...

二等有功章拜受

愛國婦人會の御授式
愛國婦人會の御授式は午前十時より愛國婦人本部にて...

酒屋さんと懇談

平稅務署の巡回指導
本稅務署では去り一日から酒類賣場等への巡回指導...

中陣を聴く

(134)
御親切御面會又急進に江南の攻堅後、上陸直後は敵の砲彈...

紺ハツピ總動員

金馬簾授與、表彰等々
平警管内春の消防檢閲聯合...

艦上で海軍講習會

軍艦春日入港を機に
今年度海上前哨點呼のためとなつた...

砲聲も今は耳慣れて

子守歌位に聞いている
市内月見町出身 小菅榮治君(通)

兄健児を祝福

平少年團では昨日の縣社祭と午後...

あす縣下四市長會

縣下市長會は明日二十日午前...

スキツチ

平驛では既報の如く...

女房猫自殺

市立町町長商店士方宗本...

元氣一ぱい

小生杭洲遊前上陸以來...

給仕募集

小平卒業程度 自轉車に乗得るもの...

公債への關心薄

平局例になく買れ残る
平局に於ける支那事變國債の關心が従来以上淺かつた...

花見とお祭り

花見とお祭り
平局例になく買れ残る...

愛國後守の金預
式常陽銀行平支店
本預金にて金預買入御希望の方には何時に...

大和田醫院 高柳醫院
平市駅前通 電話一七〇番

二六〇〇年祭
オリンピックの帝都!!
店主募集
小平市内 尾久銀座街 つるや呉服店

福島市提出
平市提出
平市提出
平市提出
平市提出
平市提出

